「岩手県水産基盤整備方針(2023~2026)」の概要版

策定趣旨

いわて県民計画(2019~2028)第2期アクションプラ ンの策定及び令和3年度に策定された国の新たな漁港 漁場整備長期計画を踏まえ、令和5年度以降の水産基 盤整備の具体的な方向性を示すことを目的に策定。

位置づけ及び計画期間

いわて県民計画(2019~2028)第2期アクションプラ ンに掲げる水産施策のうち、水産基盤整備の具体的な 方向性を示すものとして位置づけ。

計画期間は、令和5年度(2023年度)~令和8年度 (2026年度)までの4年間。

区分 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 県民みんなで目指す将来像の実現に向けて 取り組む政策の基本方向 長期ビジョン(10年) 第3期 重点的・優先的に取り組むべき 政策や具体的推進方策 第1期AP(4年) 第2期AP(4年) AP(2年) 水産基盤整備の より具体化

整備方針(2019~2022)

漁港漁場整備長期計画(5年)

いわて県民計画及び国の漁港漁場整備長期計画との関連性

いわて県民計画(2019~2028)における基本方向(水産基盤整備に関連するもの)

重点取組事項

収益力の高い「食料・木材供給基地」に向けて、 ⇒高収益を実現する生産基盤の整備に取り組みます 一人ひとりに合った暮らし方ができる漁村に向けて、 ⇒災害に強い漁村づくりに取り組みます

一人ひとりに合った暮らし方ができる漁村に向けて、 ⇒魅力あふれる漁村づくりに取り組みます

本整備方針(4年)

漁港漁場整備長期計画(5年)

働きやすい漁業地域づくり ~水産物の安定供給を支える基盤整備~

重点取組 事項(1)

漁業生産の効率化・就労環境の改善を図るため、 大型漁船に対応した大水深岸壁、浮桟橋、荷揚げ クレーン、屋根付き岸壁等の整備に取り組みます

一部新規

なりわい





水産資源の回復・増大を図るため、アワビ等の

重点取組 事項(2)

生息場となる藻場の造成やヤリイカ等の産卵場と なる魚礁などを整備するとともに、ブルーカーボ ンの増大に貢献する藻場再生に取り組みます

一部新規

GΧ







重点取組 事項(3)

漁港機能の維持・保全を図るため、ドローン等 の新技術を活用しながら、保全工事や定期的な点 検等による**漁港施設の長寿命化**に取り組みます

安全・安心

DΧ





災害に強い漁業地域づくり ~安全で安心な漁業活動を支える基盤整備

重点取組 事項④

国計画

漁港の防災・減災機能の強化を図るため、高 波・地震・津波に備えた防波堤等の嵩上げや拡幅、 消波ブロックの設置などに取り組みます

安全・安心

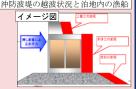
高波対策 防波堤の嵩上げ 消波プロックの設置等



沖防波堤の越波状況と泊地内の漁船

地震・津波対策 防波堤の拡幅等





漁業地域の更なる防災力向上を図るため、津波 重点取組 避難施設等の整備に加え、漁船避難ルールづくり 事項⑤ や事業継続計画の策定などに取り組みます

安全・安心

漁港から 高台への避難

津波避難施設 避難デッキ、 避難路 等



高台避難所 海上滞在時の漁船避難 津波注意報 津波警報 大津波 警報 高さ10mを 越す大津波 **優港か沖出しか** を状況により判断 漁船避難ルールの概念

魅力あふれる漁業地域づくり ~豊かで住みよい暮らしを支える基盤整備~

重点取組 事項⑥

漁村の活性化を図るため、漁業体験活動や水産 物の直売所・食堂など、所得機会の増大や水産物 の販売力の向上に向けた海業を促進します

一部新規

人口減少

漁業体験活動、 直売所・食堂





泊地を有効 活用した 増養殖

泊地の有効活用



重点取組 事項(7)

快適な生活環境の確保・維持を図るため、漁業 集落排水施設等の整備や老朽化に備えた機能保全 に取り組みます

安全・安心

汚水処理場 の整備、 老朽化した 機器の 保全工事



